

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

令和7年9月
防衛省

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

【訓練の目的】

陸上自衛隊及び米海兵隊等の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により演練し、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図るもの。

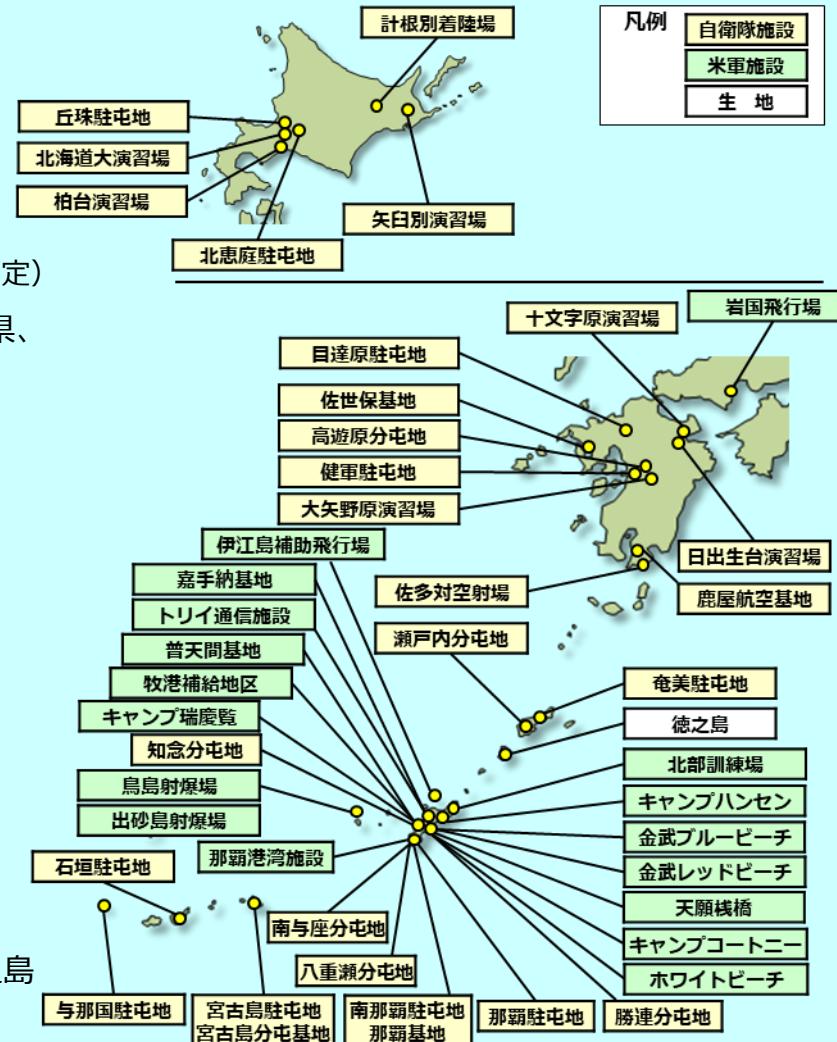
また、一部の訓練では、島外避難に応用可能で国民保護や防災にもつながる訓練を実施します。

【訓練の沿革】

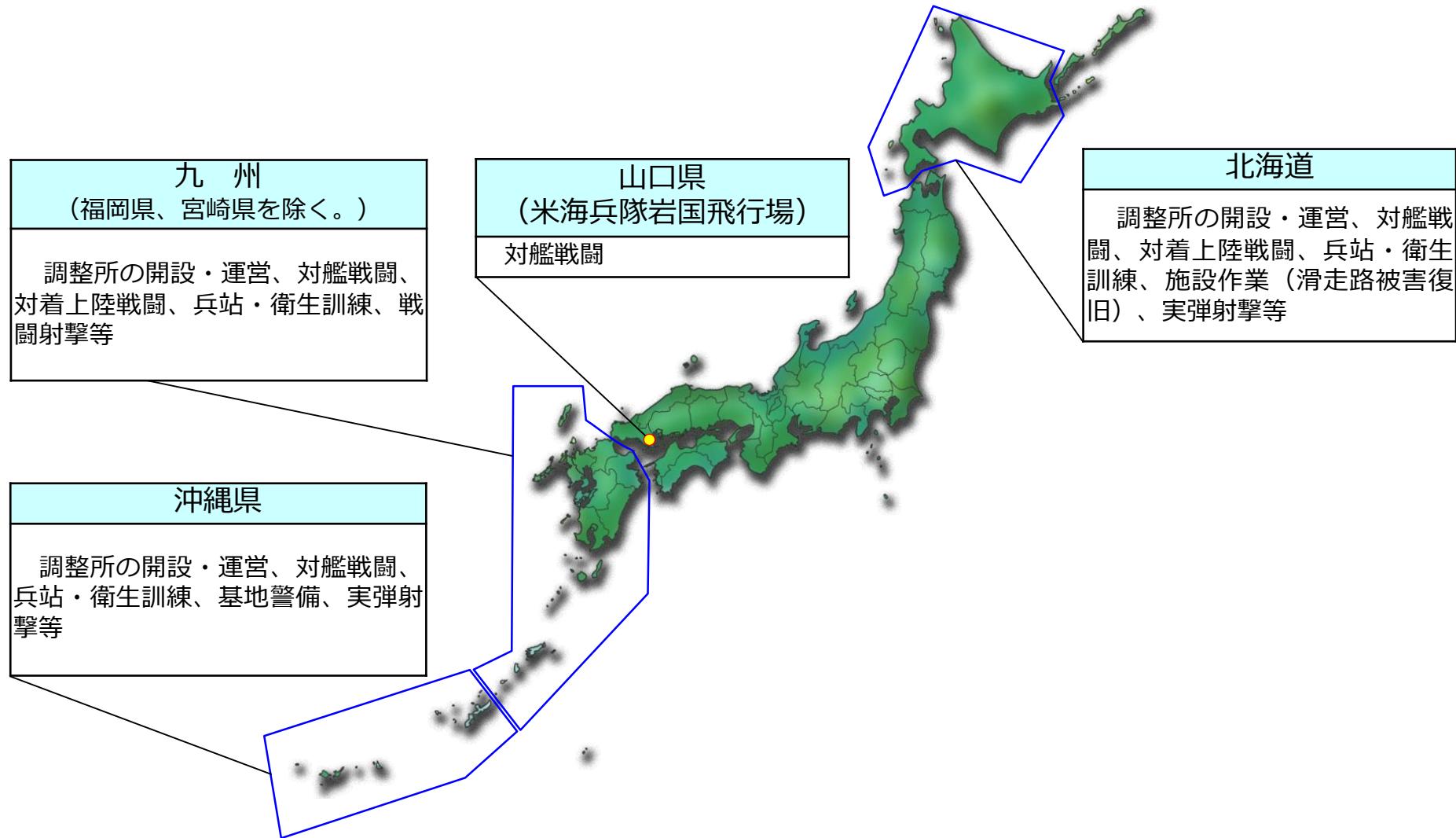
令和3年度に初めて実施し、本年度が5回目

【演習の実施場所及び期間】

- **演習期間：令和7年9月11日（木）～25日（木）**
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- **演習実施場所：**北海道、山口県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県及び沖縄県の下記の場所
 - ・**北海道**：陸上自衛隊北海道大演習場、陸上自衛隊北恵庭駐屯地、陸上自衛隊矢臼別演習場、陸上自衛隊柏台演習場、陸上自衛隊丘珠駐屯地、航空自衛隊計根別着陸場
 - ・**山口県**：米海兵隊岩国飛行場
 - ・**大分県**：陸上自衛隊日出生台演習場、陸上自衛隊十文字原演習場
 - ・**佐賀県**：陸上自衛隊目達原駐屯地
 - ・**長崎県**：海上自衛隊佐世保基地
 - ・**熊本県**：陸上自衛隊健軍駐屯地、陸上自衛隊高遊原分屯地、陸上自衛隊大矢野原演習場
 - ・**鹿児島県**：陸上自衛隊佐多対空射場、海上自衛隊鹿屋航空基地、陸上自衛隊奄美駐屯地、陸上自衛隊瀬戸内分屯地、徳之島
 - ・**沖縄県**：県内的一部の自衛隊施設、在日米軍施設等



レゾリュート・ドラゴン25における訓練内容等（基準）



与那国駐屯地の使用について

沖縄県

与那国駐屯地においては、**衛生訓練（駐屯地内における患者の治療）**を実施する計画です。

訓練に参加する**陸自と米軍の隊員**を民航機により、**陸自の装備品等**を民間フェリーにより輸送するため、**与那国空港及び久部良漁港の使用**を予定しています。

また、**米軍の器資材の一部等**は、**陸自CHによる輸送**を計画しています。

【期間】 令和7年9月20日（土）～23日（火）※本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約30名（第15旅団、与那国駐屯地業務隊等、CH-47×1機程度等）
米軍：米海兵隊 約15名（第3衛生大隊等）

注：員数や参加部隊は現時点での計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ



駐屯地内における患者の治療



陸自装備品（救急車）



陸自CHによる器資材の輸送